

お花見給食

4月4日(水)

ぼらホーム・ひまわりホーム・ゆいホーム(3・4・5歳児縦割りホーム)でお花見給食をしました。時折風が心地よく吹くと桜吹雪が舞い、その下で美味しく給食を食べながら異年齢児の自然な関わりが各ホームで見られました。その一コマを紹介します。



ゆいホーム

「桜、きれいやなあ。」など会話もはずみながら、春ならではのお花見給食を楽しみました。「開けられへん〜。」とパンの袋が開けられないで困っているこあら組に「ほく、開けたるか?」と自然なやさしい関わりがありました。

ひまわりホーム

桜の花びらが風に舞うたびに「うわ〜。」「きれいなあ〜。」とあちこちから嬉しそうな声があがっていました。「さくらの花がお汁にはいったあ。」と困ったように言うこあら組に「ほくは、〇個も入ったで〜。大丈夫や。」と年長児が声をかけてくれていました。



暖かい日差しの中、桜を見ながらの給食は、食も進みおかわりする子もたくさんいました。お腹も心も満腹になりました。



ぼらホーム

桜の木からひらひらと落ちてきた花びらに「桜もご飯食べにきたのかなあ。」と会話も楽しみながら食べました。風でパンの袋が飛ばされそうなこあら組に「お皿の下に置いといたらいねん」と教えてくれている場面もありました。